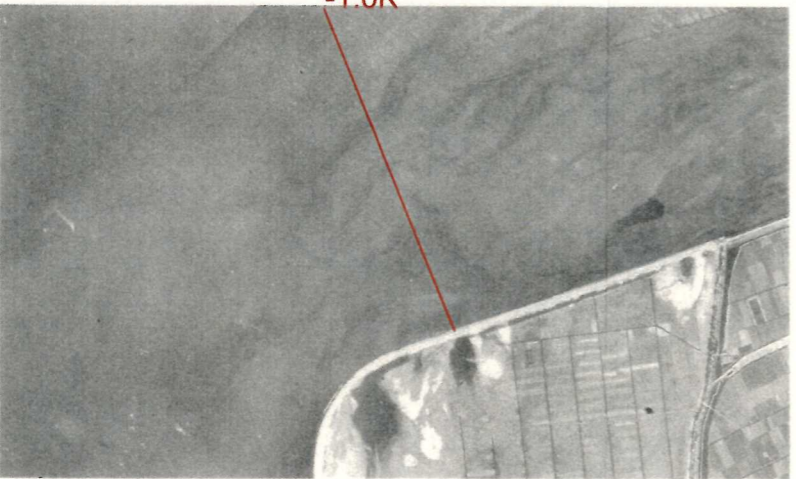
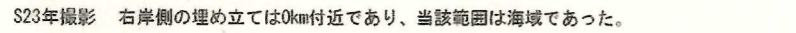

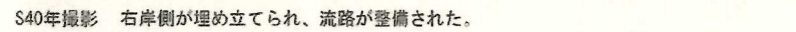




河口干潟の変化

豊橋河川事務所

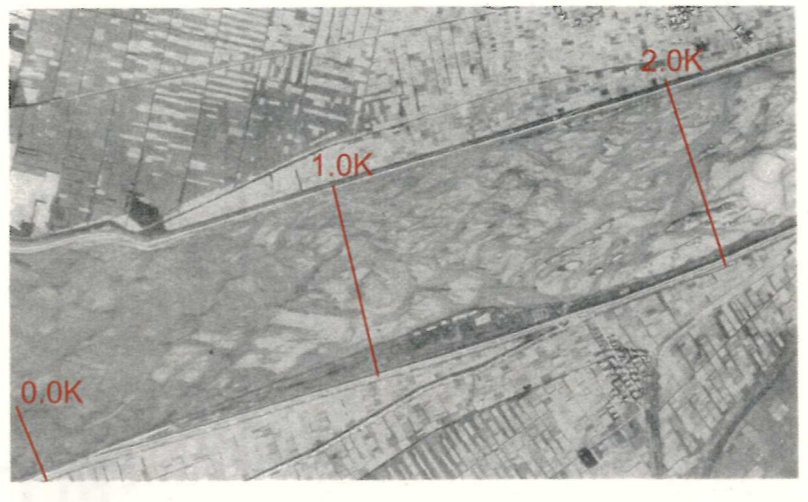
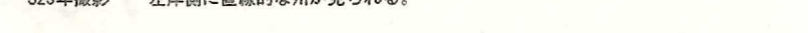

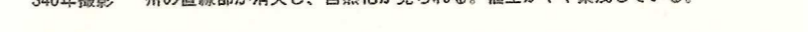

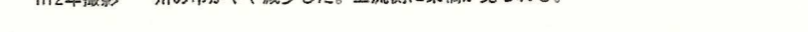
河道の変遷シート (-1.5-0k 付近)

2-A
(1/20)

写真	年	河道への影響要因
	S10	M13 明治雨水取水開始 M34 明治雨水ポンプ工 設置 S4 樋戸ダム 竣工 S7 三河山間部で集中豪雨400mm 下山村等で被害甚大 S8 岩津基本高水流量 3,400m ³ /s
		
	S20	S20 三河地震 S20 洪水 岩津水位 4.30m(10月) S21 洪水 岩津水位2.20m(5月)、2.73m(6月) S22 異常洪水 S23 洪水 岩津水位2.40m(6月) S24 洪水 岩津水位4.72m(9月) 堤防決壊 S24 矢作川の河川改修工事始まる S25 洪水 西三河地方に被害大岩津水位2.56m(6月) S26 洪水 岩津水位2.56m(7月) S28 台風13号 洪水 岩津水位3.88m、1855m ³ /s S29 13号台風による海岸堤防復旧着手 S29 洪水 岩津水位2.92m(6月) S30 欄尾橋架橋 S31 台風15号 洪水 岩津水位2.71m(9月) S32 洪水 岩津水位2.85m(6月)、2.52m(9月) S33 明治雨水ポンプ工 改修完成 S33 台風17号 洪水 岩津水位4.15m(8月) S34 台風15号(伊勢湾台風) 岩津で3400m ³ /s の大洪水 暴風、高潮が重なり被害甚大(9月) S36 梅雨前線豪雨 米津上流域で300~500mmの 降雨量を記録 岩津水位4.50m、3200m ³ /s(6月) S36 洪水 岩津水位2.86m、3200m ³ /s(9月) S37 羽布ダム 竣工 S37 洪水 岩津水位3.21m(7月)、2.95m(8月) S38 岩津基本高水流量4700m ³ /s(1/80) 計画高水流量3900m ³ /sに改訂 S38 高潮堤防完成
		
	S40	S40 台風25号による洪水 岩津で3200m ³ /sの出水 (9月) S44 台風 日降水量200~300mm 最高水位は 米津地点で警戒(準備)まで 岩津2,600m ³ /s (8月) S45 矢作第2ダム 竣工 S46 志貴野橋 竣工 S46 矢作ダム 竣工 S46 台風 岡崎市内の中小河川で浸水、氾濫 米津地点3300m ³ /s(8月) S47 集中豪雨 上流の小原村で山津波による 未曾有の災害 岩津地点2800m ³ /s(7月) S48 異常洪水(6~8月) S49 岩津基本高水流量8100m ³ /s(1/150) 計画高水流量6400m ³ /s 矢作古川分流量200m ³ /sに改定 S49 特定砂利採取期間(S49~S63)の内、 S49~S58の10年間では年間380千m ³ 程度 の採取。砂利採取はS63に禁止され、平 成年以降の採取はなし。 S49 上堰橋架替完成
		
	S50	S53 異常洪水(6~10月) S54 河床掘削 撤去 S55 黒田ダム 竣工 S55 富永ダム 竣工 S55 河口堰閘連動水対策事業着手 S59 藤井床固 設置
	S60	S61 矢作川緊急河床低下対策策定
	S63 H元	H2 安城市藤井・西尾市志貴野地区狹窄部対 策着手 H5 上矢作ダム実施計画調査着手 H7 雨山ダム 竣工
	H10	H12 東海豪雨により被災、全川にわたり被害発生 被災家屋2,801棟、浸水面積1,798ha H12 豊田市街地の築堤・堤防高上げ漏水対策 着手 H12 矢作川河口堰建設事業が中止決定 H14 矢作川豊田防災ステーション完成 H15 台風10号

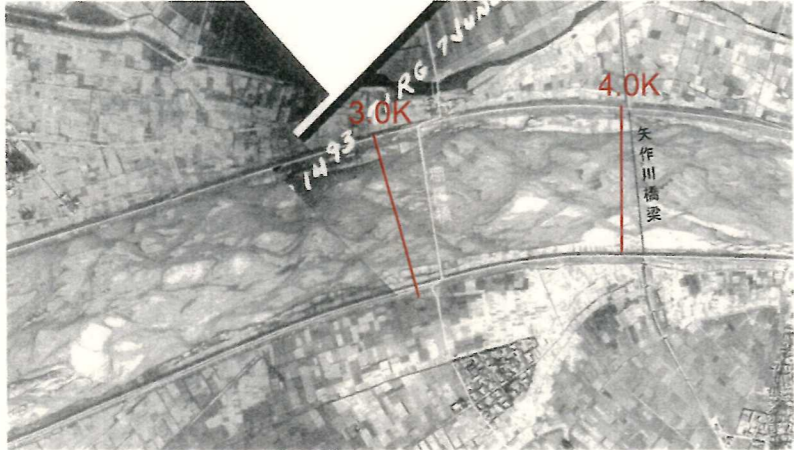

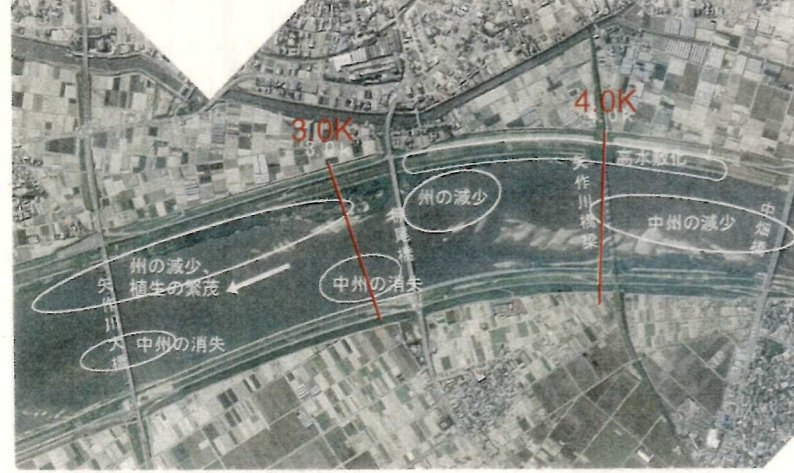

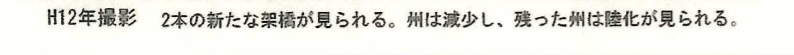
河道の変遷シート (0-2.5k 付近)

2-A
(2/20)

写真	年	河道への影響要因
	S10	M13 明治雨水取水開始 M34 明治雨水ポンプ工 設置 S4 樋戸ダム 竣工 S7 三河山間部で集中豪雨400mm 下山村等で被害甚大 S8 岩津基本高水流量 3,400m ³ /s
		
	S20	S20 三河地震 S20 洪水 岩津水位 4.30m(10月) S21 洪水 岩津水位2.20m(5月)、2.73m(6月) S22 異常洪水 S23 洪水 岩津水位2.40m(6月) S24 洪水 岩津水位4.72m(9月) 堤防決壊 S24 矢作川の河川改修工事始まる S25 洪水 西三河地方に被害大岩津水位2.56m(6月) S26 洪水 岩津水位2.56m(7月) S28 台風13号 洪水 岩津水位3.88m、1855m ³ /s S29 13号台風による海岸堤防復旧着手 S29 洪水 岩津水位2.92m(6月) S30 欄尾橋架橋 S31 台風15号 洪水 岩津水位2.71m(9月) S32 洪水 岩津水位2.85m(6月)、2.52m(9月) S33 明治雨水ポンプ工 改修完成 S33 台風17号 洪水 岩津水位4.15m(8月) S34 台風15号(伊勢湾台風) 岩津で3400m ³ /s の大洪水 暴風、高潮が重なり被害甚大(9月) S36 梅雨前線豪雨 米津上流域で300~500mmの 降雨量を記録 岩津水位4.50m、3200m ³ /s(6月) S36 洪水 岩津水位2.86m、3200m ³ /s(9月) S37 羽布ダム 竣工 S37 洪水 岩津水位3.21m(7月)、2.95m(8月) S38 岩津基本高水流量4700m ³ /s(1/80) 計画高水流量3900m ³ /sに改訂 S38 高潮堤防完成
		
	S40	S40 台風25号による洪水 岩津で3200m ³ /sの出水 (9月) S44 台風 日降水量200~300mm 最高水位は 米津地点で警戒(準備)まで 岩津2,600m ³ /s (8月) S45 矢作第2ダム 竣工 S46 志貴野橋 竣工 S46 矢作ダム 竣工 S46 台風 岡崎市内の中小河川で浸水、氾濫 米津地点3300m ³ /s(8月) S47 集中豪雨 上流の小原村で山津波による 未曾有の災害 岩津地点2800m ³ /s(7月) S48 異常洪水(6~8月) S49 岩津基本高水流量8100m ³ /s(1/150) 計画高水流量6400m ³ /s 矢作古川分流量200m ³ /sに改定 S49 特定砂利採取期間(S49~S63)の内、 S49~S58の10年間では年間380千m ³ 程度 の採取。砂利採取はS63に禁止され、平 成年以降の採取はなし。 S49 上堰橋架替完成
		
	S50	S53 異常洪水(6~10月) S54 河床掘削 撤去 S55 黒田ダム 竣工 S55 富永ダム 竣工 S55 河口堰閘連動水対策事業着手 S59 藤井床固 設置
	S60	S61 矢作川緊急河床低下対策策定
	S63 H元	H2 安城市藤井・西尾市志貴野地区狹窄部対 策着手 H5 上矢作ダム実施計画調査着手 H7 雨山ダム 竣工
	H10	H12 東海豪雨により被災、全川にわたり被害発生 被災家屋2,801棟、浸水面積1,798ha H12 豊田市街地の築堤・堤防高上げ漏水対策 着手 H12 矢作川河口堰建設事業が中止決定 H14 矢作川豊田防災ステーション完成 H15 台風10号

河道の変遷シート (2.5-4.5k付近)

2-A (3/20)

写真	年	河道への影響要因
	S10	M13 明治用水取水開始 M34 明治用水調整工 設置 S4 越戸ダム 竣工 S7 三河山間部で集中豪雨400mm 下山村等で被害甚大 S8 岩津基本高水流量 3,400m ³ /s
	S20	S20 三河地震 S20 洪水 岩津水位 4.30m (10月) S21 洪水 岩津水位 2.20m (5月)、2.73m (6月) S22 異常洪水 S23 洪水 岩津水位 2.40m (6月) S24 洪水 岩津水位 4.72m (9月) 堤防決壊 S24 矢作川の河川改修工事始まる S25 洪水 西三河地方に被害大岩津水位 2.56m (6月) S26 洪水 岩津水位 2.56m (7月) S26 台風13号 洪水 岩津水位 3.88m、1855m ³ /s S29 13号台風による海岸堤防復旧着手 S29 洪水 岩津水位 2.92m (6月) S30 欄尾橋架橋 S31 台風15号 洪水 岩津水位 2.71m (9月) S32 洪水 岩津水位 2.85m (6月)、2.52m (9月) S33 明治用水調整工 改修完成 S33 台風17号 洪水 岩津水位 4.15m (8月) S34 台風15号 (伊勢湾台風) 岩津で3400m ³ /s の大洪水 暴風、高潮が重なり被害甚大 (9月) S36 梅雨前線豪雨 米津上流域で300~500mmの 降雨量を記録 岩津水位 4.50m、3200m ³ /s (6月) S36 洪水 岩津水位 2.86m、3200m ³ /s (9月) S37 羽布ダム 竣工 S37 洪水 岩津水位 3.21m (7月)、2.95m (8月) S38 岩津基本高水流量4700m ³ /s (1/80) 計画高水流量3900m ³ /sに改訂 S38 高潮堤防完成
	S40	S40 台風25号による洪水 岩津で3200m ³ /sの出水 (9月) S44 台風 日降水量200~300mm 最高水位は 米津地点で警戒(準備)まで 岩津2,600m ³ /s (8月) S45 矢作第2ダム 竣工 S46 志貴野橋 竣工 S46 矢作ダム 竣工 S46 台風 岡崎市内の中小河川で溢水、氾濫 米津地点3300m ³ /s (8月) S47 集中豪雨 上流の小原村で山津波による 未曾有の災害 岩津地点2800m ³ /s (7月) S48 異常洪水 (6~8月) S49 岩津基本高水流量8100m ³ /s (1/150) 計画高水流量6400m ³ /s 矢作古川分流量200m ³ /sに改定 S49 特定砂利採取期間 (S49~S63)の内、 S49~S56の10年間で年間380千m ³ 程度 の採取。砂利採取はS63に禁止され、平 成元年以降の採取はなし。 S49 上原橋架替完成
	S50	S53 異常洪水 (6~10月) S54 河床掘削 撤去 S55 黒田ダム 竣工 S55 富永ダム 竣工 S55 河口堰関連治水対策事業着手 S59 藤井鉄園 設置
	S60	S61 矢作川緊急河床低下対策策定
	S63	H2 安城市藤井・西尾市志貴野地区狭窄部対 策着手 H5 上矢作ダム実施計画調査着手 H7 雨山ダム 竣工
	H10	H12 東海豪雨により被災、全川にわたり被害発生 被災家屋2,801棟、浸水面積1,796ha H12 豊田市街地の築堤・堤防嵩上げ漏水対策 護岸着手 H12 矢作川河口堰建設事業が中止決定 H14 矢作川豊田防災ステーション完成 H15 台風10号

S23年撮影 河道内の州や植生の発達はない。





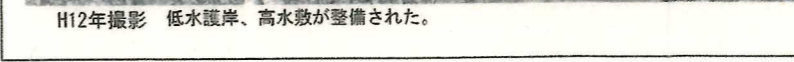
S40年撮影 州が発達し、植生の繁茂が、低水護岸との間にはワンドが見られる。

H12年撮影 2本の新たな架橋が見られる。州は減少し、残った州は陸化が見られる。

特定砂利採取期間 (S49 / S63)

河道の変遷シート (4.5-7.0k付近)

2-A (4/20)

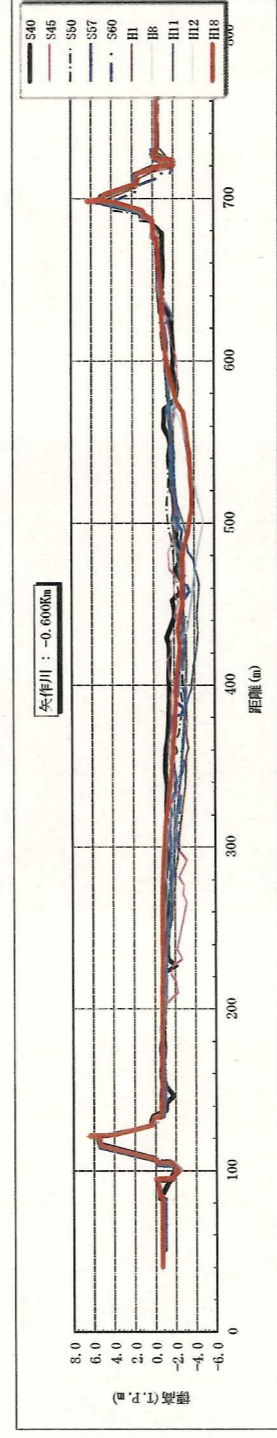
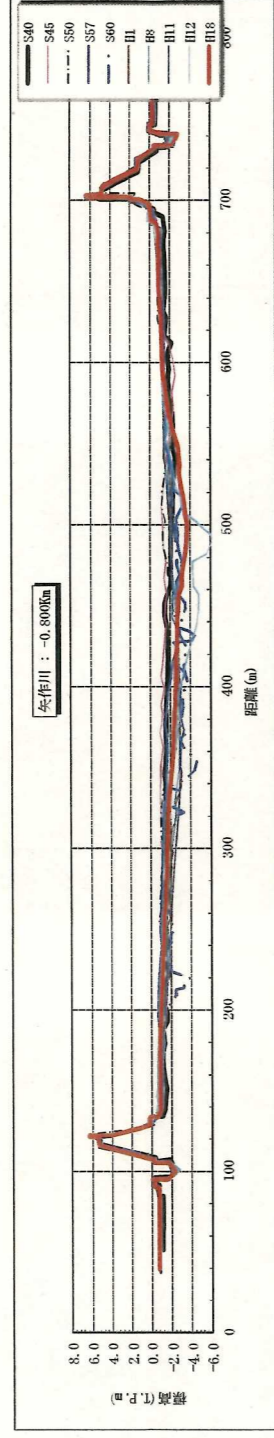
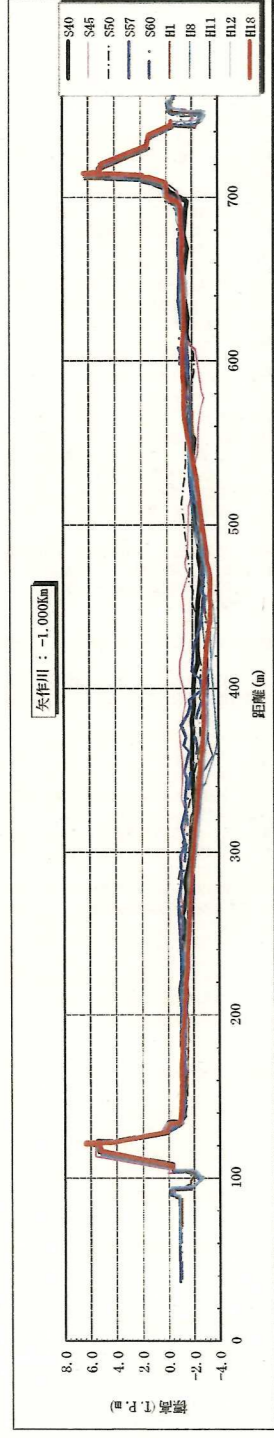
写真	年	河道への影響要因
	S10	M13 明治用水取水開始 M34 明治用水調整工 設置 S4 越戸ダム 竣工 S7 三河山間部で集中豪雨400mm 下山村等で被害甚大 S8 岩津基本高水流量 3,400m ³ /s
	S20	S20 三河地震 S20 洪水 岩津水位 4.30m (10月) S21 洪水 岩津水位 2.20m (5月)、2.73m (6月) S22 異常洪水 S23 洪水 岩津水位 2.40m (6月) S24 洪水 岩津水位 4.72m (9月) 堤防決壊 S24 矢作川の河川改修工事始まる S25 洪水 西三河地方に被害大岩津水位 2.56m (6月) S26 洪水 岩津水位 2.56m (7月) S26 台風13号 洪水 岩津水位 3.88m、1855m ³ /s S29 13号台風による海岸堤防復旧着手 S29 洪水 岩津水位 2.92m (6月) S30 欄尾橋架橋 S31 台風15号 洪水 岩津水位 2.71m (9月) S32 洪水 岩津水位 2.85m (6月)、2.52m (9月) S33 明治用水調整工 改修完成 S33 台風17号 洪水 岩津水位 4.15m (8月) S34 台風15号 (伊勢湾台風) 岩津で3400m ³ /s の大洪水 暴風、高潮が重なり被害甚大 (9月) S36 梅雨前線豪雨 米津上流域で300~500mmの 降雨量を記録 岩津水位 4.50m、3200m ³ /s (6月) S36 洪水 岩津水位 2.86m、3200m ³ /s (9月) S37 羽布ダム 竣工 S37 洪水 岩津水位 3.21m (7月)、2.95m (8月) S38 岩津基本高水流量4700m ³ /s (1/80) 計画高水流量3900m ³ /sに改訂 S38 高潮堤防完成
	S40	S40 台風25号による洪水 岩津で3200m ³ /sの出水 (9月) S44 台風 日降水量200~300mm 最高水位は 米津地点で警戒(準備)まで 岩津2,600m ³ /s (8月) S45 矢作第2ダム 竣工 S46 志貴野橋 竣工 S46 矢作ダム 竣工 S46 台風 岡崎市内の中小河川で溢水、氾濫 米津地点3300m ³ /s (8月) S47 集中豪雨 上流の小原村で山津波による 未曾有の災害 岩津地点2800m ³ /s (7月) S48 異常洪水 (6~8月) S49 岩津基本高水流量8100m ³ /s (1/150) 計画高水流量6400m ³ /s 矢作古川分流量200m ³ /sに改定 S49 特定砂利採取期間 (S49~S63)の内、 S49~S56の10年間で年間380千m ³ 程度 の採取。砂利採取はS63に禁止され、平 成元年以降の採取はなし。 S49 上原橋架替完成
	S50	S53 異常洪水 (6~10月) S54 河床掘削 撤去 S55 黒田ダム 竣工 S55 富永ダム 竣工 S55 河口堰関連治水対策事業着手 S59 藤井鉄園 設置
	S60	S61 矢作川緊急河床低下対策策定
	S63	H2 安城市藤井・西尾市志貴野地区狭窄部対 策着手 H5 上矢作ダム実施計画調査着手 H7 雨山ダム 竣工
	H10	H12 東海豪雨により被災、全川にわたり被害発生 被災家屋2,801棟、浸水面積1,796ha H12 豊田市街地の築堤・堤防嵩上げ漏水対策 護岸着手 H12 矢作川河口堰建設事業が中止決定 H14 矢作川豊田防災ステーション完成 H15 台風10号

S23年撮影 州や植生の発達が少ない。

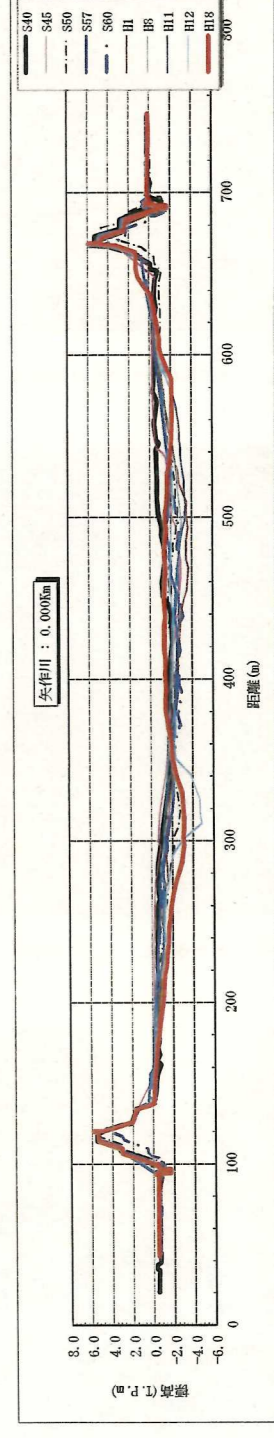
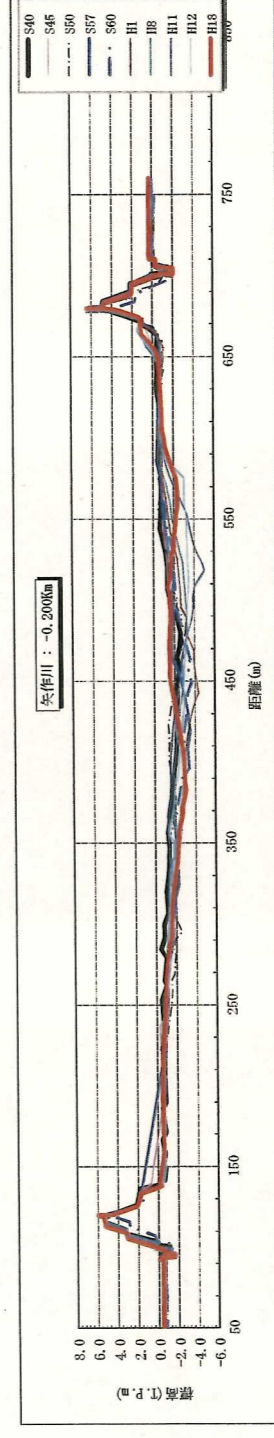
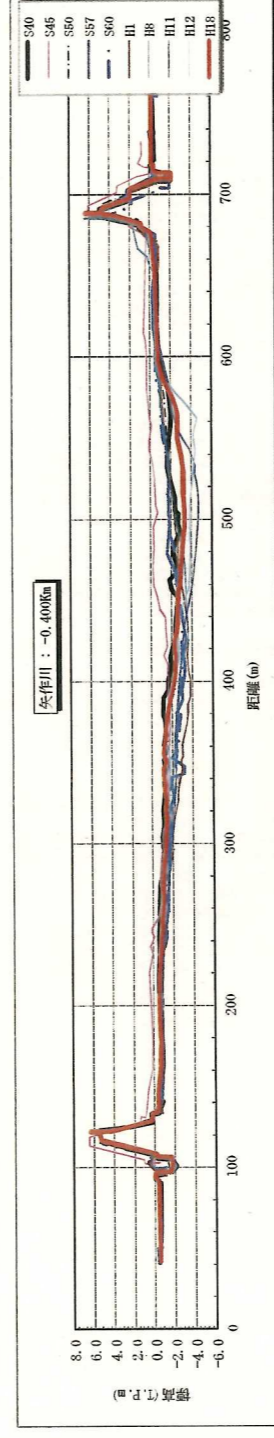
S40年撮影 州の発達が顕著であり、植生の繁茂もよく見られる。

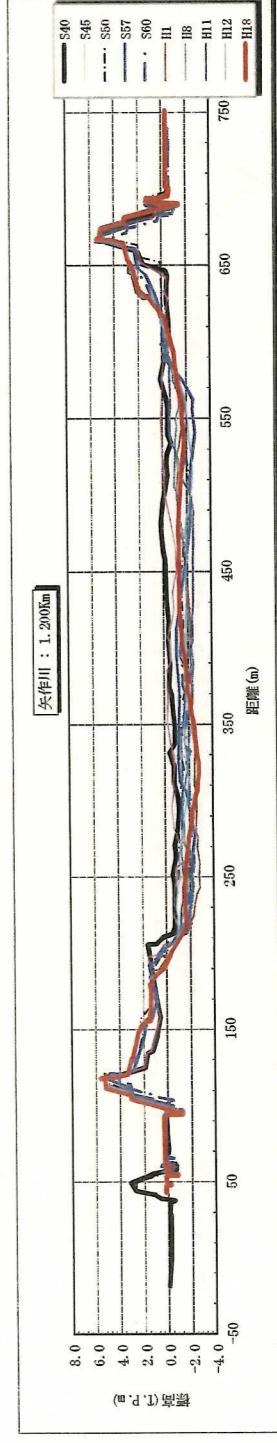
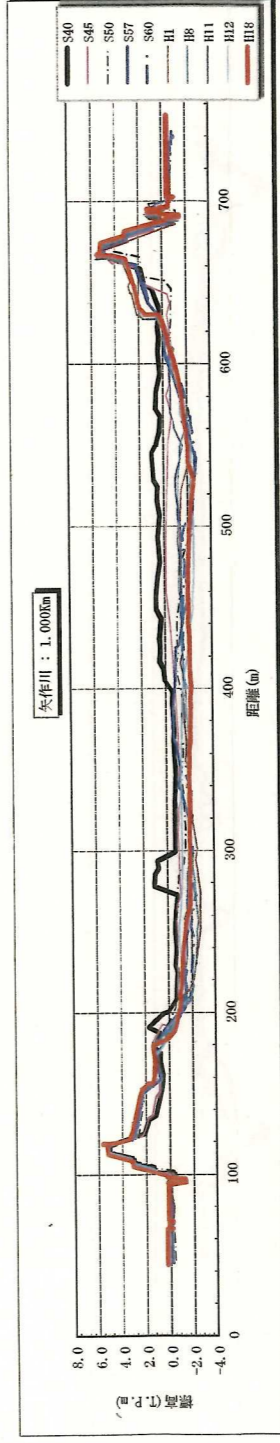
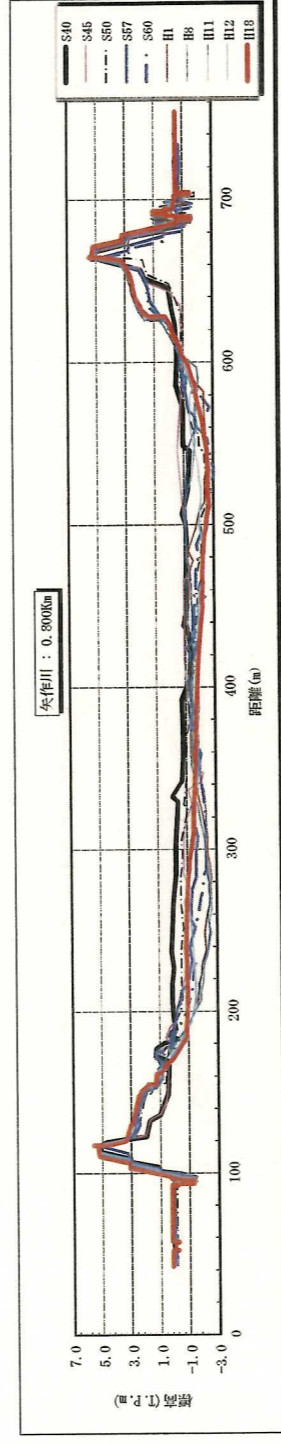
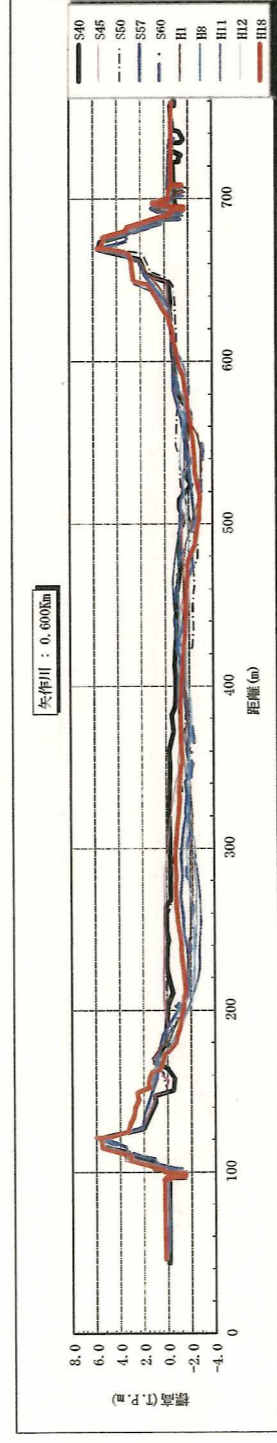
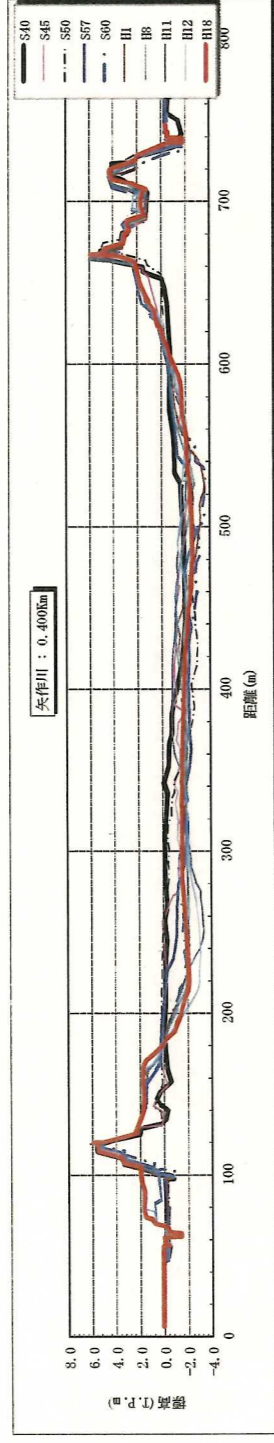
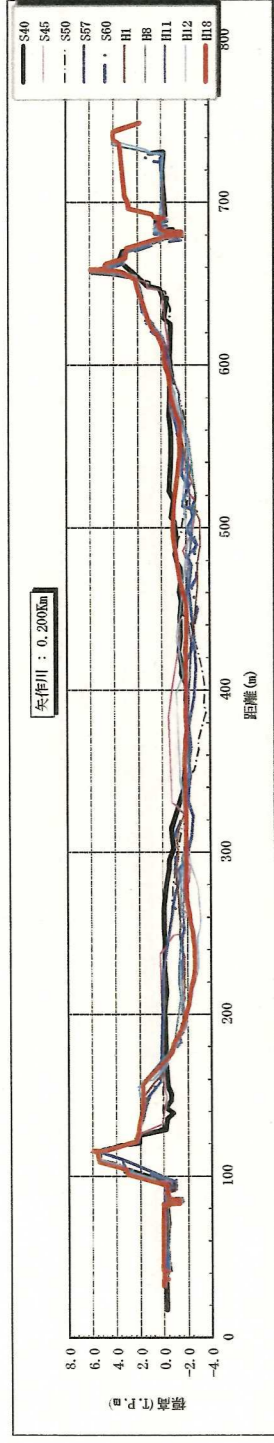
H12年撮影 低水護岸、高水敷が整備された。

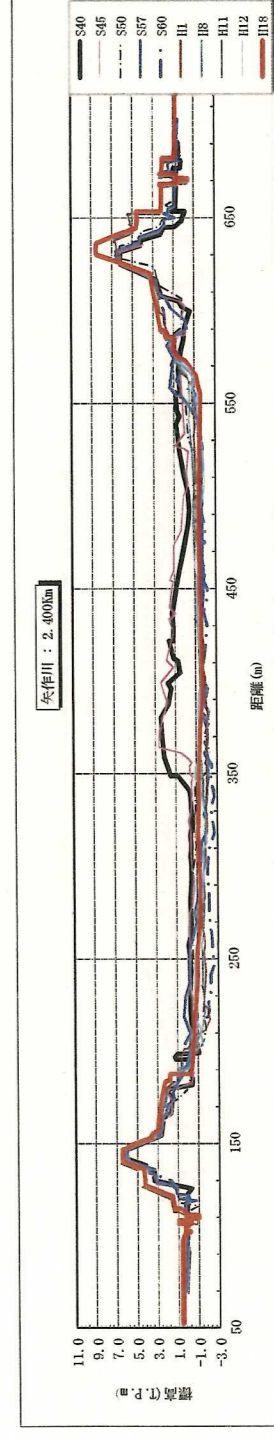
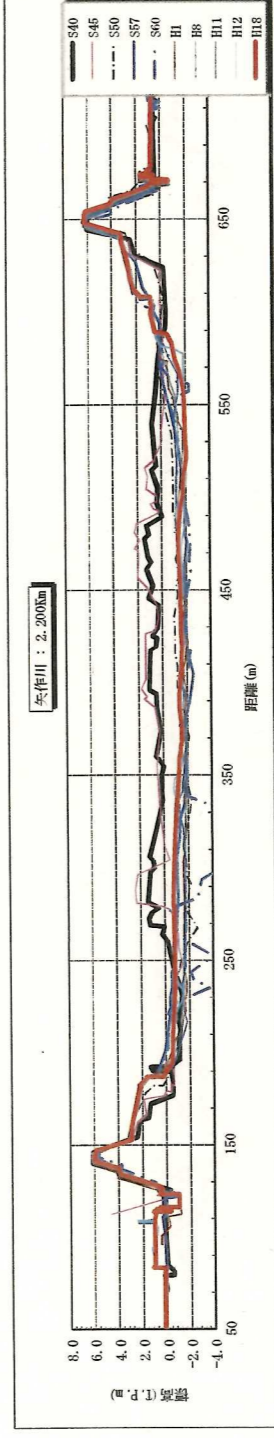
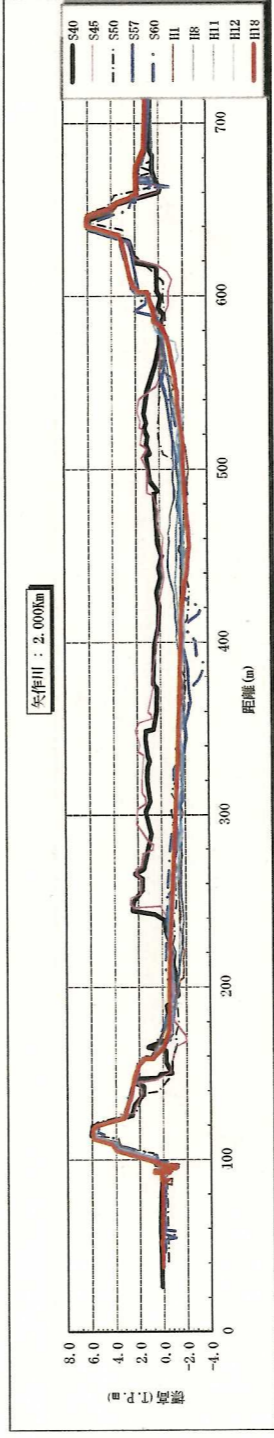
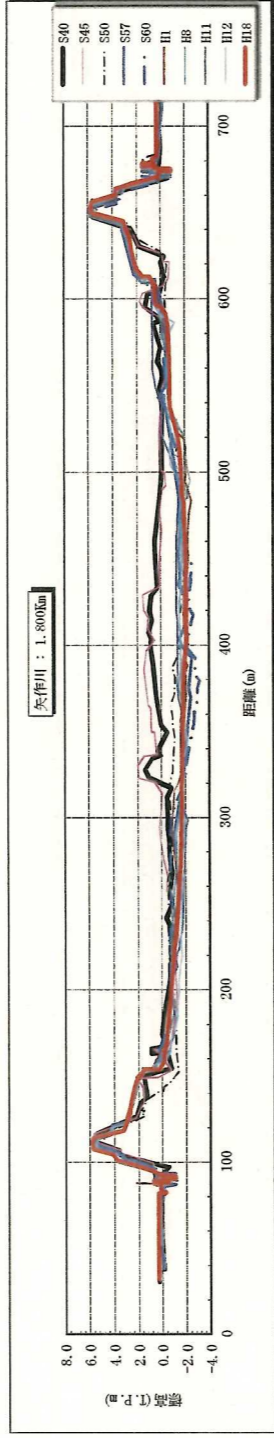
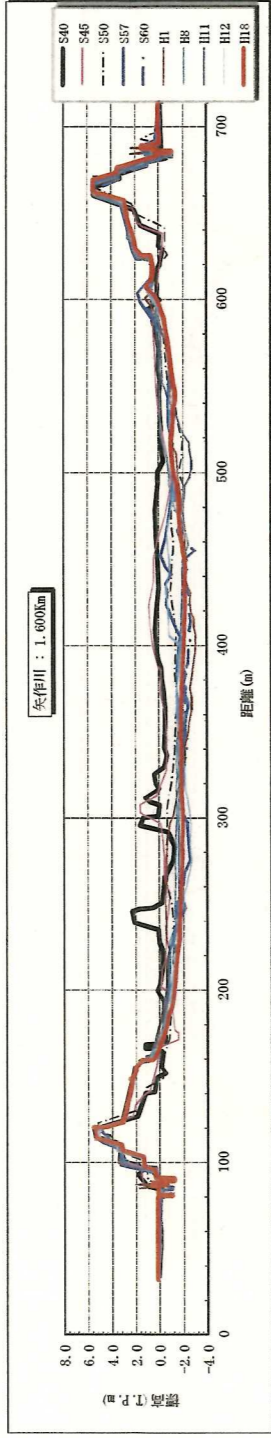
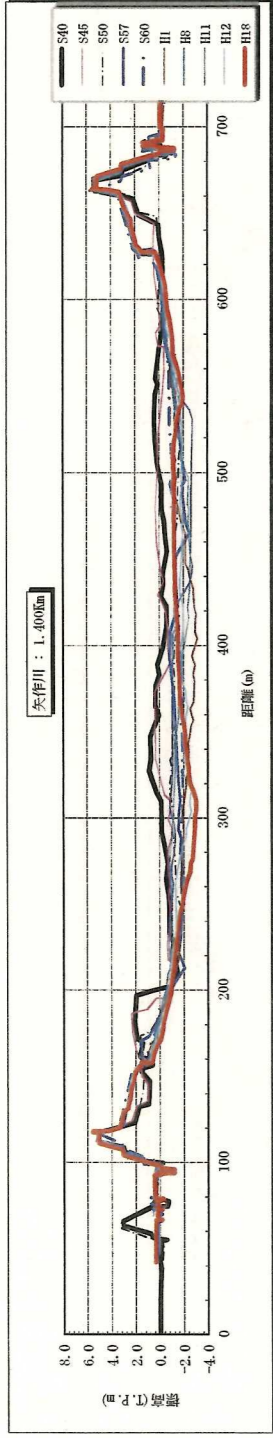
特定砂利採取期間 (S49 / S63)



3







1. 近年の河口干潟の変遷 (参考: H25 年度資料)

【調査結果】

- 河口部の河床低下がほぼ安定した平成以降について、自然干潟の地盤高変遷をコンター図として整理し、出水との関連性を検証した。
- 自然干潟の変動は、概ね 0k 付近を境に、これより上流側では交互砂州形態の特徴がみられる。一方でこれより下流側では、滞筋位置は概ね変化していない傾向にある。

【考察・評価】

- 中長期的には、自然干潟は交互砂州の形態を維持しながら変動し、概ね 0k より上流側で変化しやすい状況にある。特に、東海豪雨規模の大規模出水では 200m 程度移動する場合があると推測される。

● 整理した定期横断測量結果 (年度)
平成 8 年、平成 11 年、平成 12 年、平成 18 年、平成 23 年

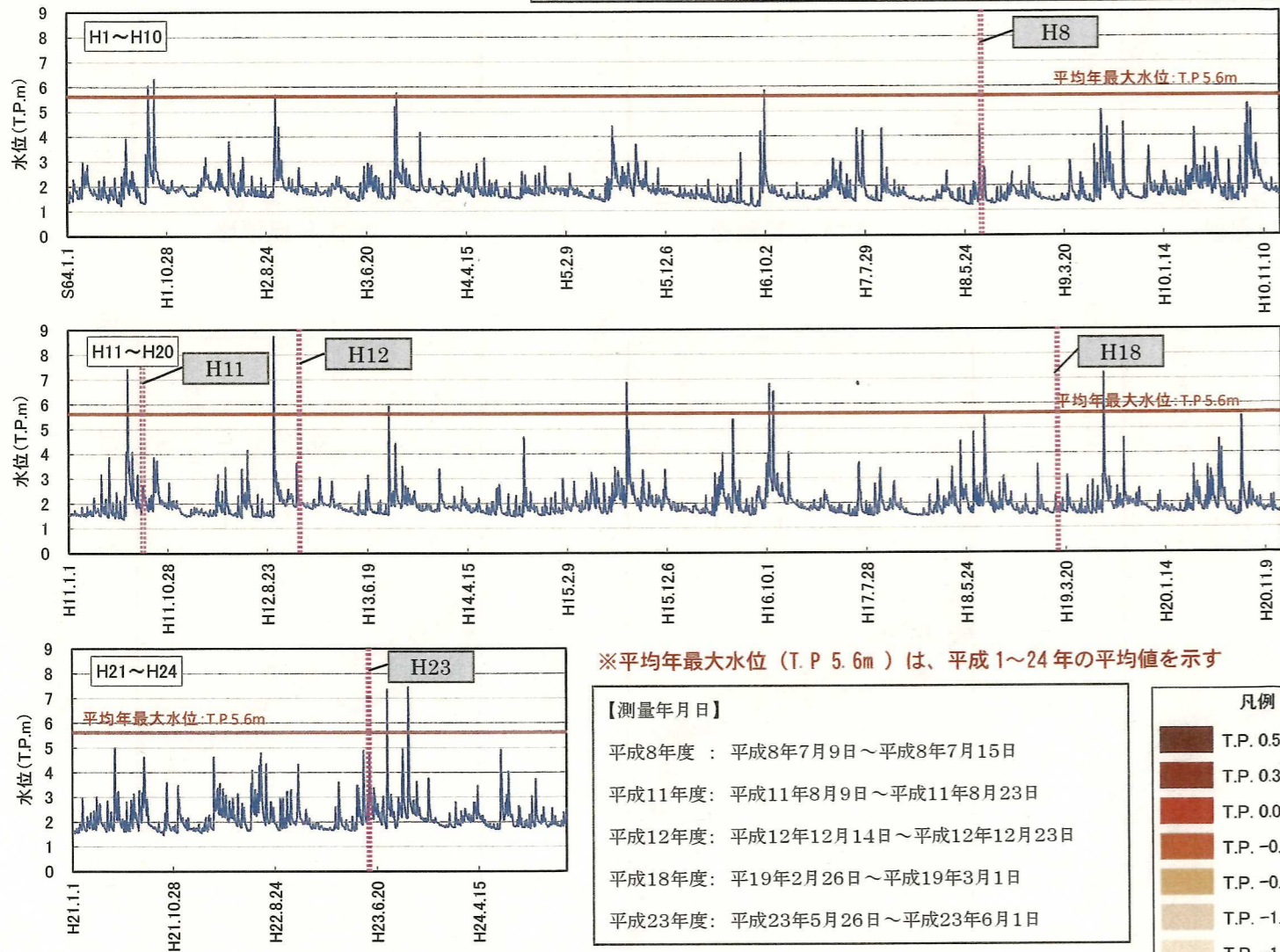


図- 米津観測所 (矢作川 9.8k 付近) 日最大水位

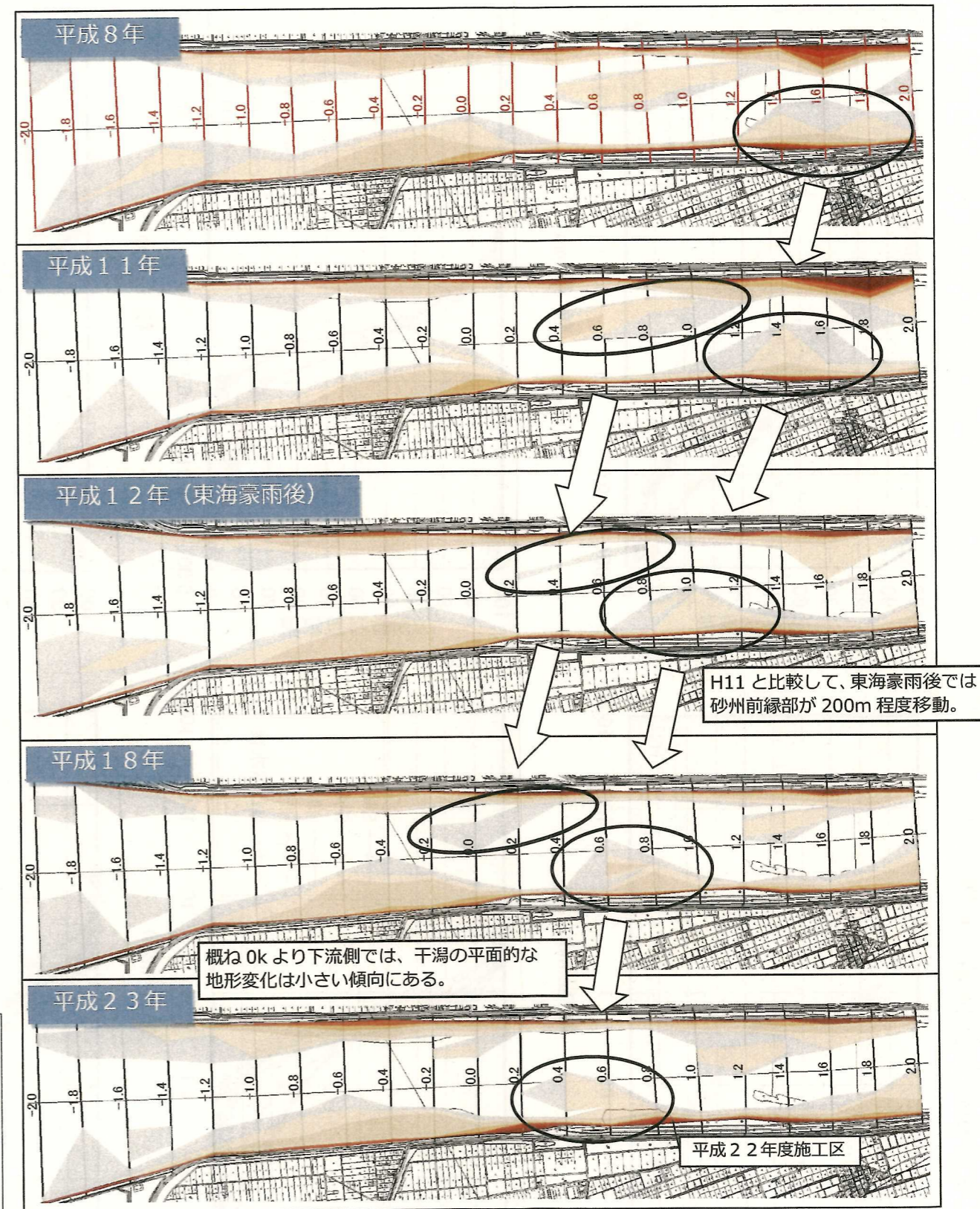


図- 河口部の地盤高の変遷 (定期横断測量より作成)

○ 距離標ごとの粒径加積曲線 (矢作川1)

